

たかさご新聞

作品発表会のお知らせ

第44回作品発表会

〈テーマ〉
百花繚乱！今日の一步が明日を創る
創造の翼は無限大
 日時：8月1日（土）2日（日）
 午前10：00～15：00
 会場：中央公民館彦三館

高砂同窓会作品発表会を開催します。会場には、会員の皆さんが日頃の活動の中で心を込めて制作した作品が数多く展示されます。手づくり作品や書道、俳句、お茶をはじめ、約30グループが参加し、それぞれの個性や創意工夫が感じられる内容となっております。作品の一つ一つには、制作に取り組んだ人の思いや温かさが込められており、見ているだけで楽しく、心豊かな時間を過ごしていただけます。また、会場ではどなたでも気軽に参加できる交流プログラムも用意しています。会員とのふれあいを通して活動の魅力を知ることができ、実際に体験することで新しい趣味や仲間づくりのきっかけになるかもしれません。

発行
 高砂大学校同窓会
 会長 泉屋和雄
 〒920-0901
 金沢市彦三町1-15-5
 金沢中央公民館2F
 TEL (076) 261-8101
 FAX (076) 261-8149
 (HP) http://www.takasagoob.net



QRコードで
 ホームページ

けでも楽しく、心豊かな時間を過ごしていただけます。また、会場ではどなたでも気軽に参加できる交流プログラムも用意しています。会員とのふれあいを通して活動の魅力を知ることができ、実際に体験することで新しい趣味や仲間づくりのきっかけになるかもしれません。



119期 選手宣誓

第四十六回
 すこやか体育まつり
 若さあふれる同窓生による体育まつりが六月九日（火）に盛大に開催されました。

泉屋会長の挨拶、市長（代理・山田副市長）、松本中央公民館長、田鶴中央公民館彦三館長より、祝辞が述べられました。続いて一九期一～三組の代表による選手宣誓の後に、全員によるラジオ体操を行い午前午後各二種目の競技が行われました。休憩時間には、悠々健康クラブと太極拳クラブによる素晴らしいパフォーマンスが披露されました。又、「がんばろう能登」の一環として募金活動と、輪島朝市から出張販売もありました。

各クラス会では、手作りうちわ等で個性的な応援合戦が繰り広げられました。ファイナーレでは参加者全員で百万石音頭の輪で、会場は一体となりました。同窓会スタッフ、運営委員の尽力により、無事に終わることができました。

盛り上がったで賞	116期2組
アイデア賞	115期1組
会長賞	111期2組 119期3組
審査員特別賞	106期2・3組 108期3組



119期3組

金沢市長を囲む懇話会

高砂大学校同窓会では、「金沢市長を囲む懇話会」を開催します。この懇話会は、金沢市政の現状や今後のまちづくりについて理解を深めるとともに、高齢者の視点から日頃感じている疑問や要望、地域での暮らしの中で気づいたことなどを市長に直接伝え、意見交換を行う貴重な機会です。

当日は、市長による講演のほか、同窓会会員代表との懇談を予定しています。福祉や健康づくり、交通、安全・安心な地域づくり、文化活動の充実など、私たちの暮らしの身近なテーマについて幅広く語り合います。

第1回すこやか健康講座開催

福祉渉外副会長 駒実 高砂同窓会は6月4日、「すこやか健康講座」を開催し、会員ら39名が参加しました。今回のテーマは「胃がん・大腸がん検診を受けましょう」。

講師には、金沢医療センターの消化器内科専門医を迎え、胃がんや大腸がんの現状、早期発見・早期治療の重要性について分かりやすく講演いただきました。講師は、がんは初期の段階では自覚症状が少ないことが多く、定期的な検診を受けることが健康を守るうえで非常に大切であると説明。特に60歳以上の方は発症リスクが高まるため、一度だけでなく継続して検診を受けることが重要であると強調されました。



すこやか健康講座

とが大切であると話され、参加者は熱心に耳を傾けていました。講演後には質疑応答も行われ、参加者から多くの質問が寄せられるなど、健康への関心の高さがうかがえました。今回の講座を通じて、検診受診の大切さを改めて認識し、健康づくりへの意識を高める有意義な機会となりました。

第3回	7月16日(木)	13:30～14:30	大人のアレルギーについて
第4回	7月29日(水)	13:30～14:30	お口と全身の深い関係
第5回	8月6日(木)	13:30～14:30	寝たきりにならないための転倒予防
第6回	8月27日(木)	13:30～14:30	認知症予防のヒント
第7回	9月3日(木)	13:30～14:30	スッキリ快便で、快腸生活を送りましょう
第8回	9月18日(金)	13:30～14:30	ずい臓がんも、早期に発見します!!
第9回	10月21日(水)	13:30～14:30	最新の糖尿病治療とは
第10回	10月29日(木)	14:30～15:30	「あれ、認知症かな？」と思ったら聞く話



同窓会仲間の
 作品を見に行こう
 ①武蔵地下クロスピア
 7月
 高砂大学校同窓会
 寿雪書道会
 創作絵画会
 雪椿句会
 ②金沢医療センター
 (5/20～7/20)
 手編みサークル
 ものづくり会
 (7/20～9/20)
 高砂アートクラブ

高砂大学校同窓会主催の
 新しい講座が始まります

新しいシリーズの講座名
高砂わくわく講座

第1回 高砂わくわく講座



※ 第1回 講座名 愛犬・愛猫の話
 「ペットと訪ねるやから温かい毎日」
 ※期日 令和8年8月17日(月) 午後1時半～午後3時
 ※会場 中央公民館彦三館 視聴覚室
 ※講師 畑山義孝氏(獣医 高砂同窓会員)
 ※定員 50名限定

秋の日帰り研修旅行のご案内

紅葉の季節を迎えての秋の日帰りバス研修旅行を昨年に引き続き企画致しました。
 日時：10月27日(火曜日)
 参加費：各コース ¥13,000
 ※グループ・個人で申込
 ※後日詳細要綱を発表



申込受付日：9月7日(月) 午前10：00～
 各コース先着80名

- コース
- ① 岩の原葡萄園ワイナリー見学と上杉謙信公を訪ねる
 - ② 信州・安曇野巡り
 - ③ 岐阜関ヶ原古戦場と「豊臣兄弟」大河ドラマ館
 - ④ 絶景！黒部溪谷鉄道とYKKセンターパーク



開催日：令和8年8月6日(木)
 開場：12時30分 開演：13時～15時
 開催場所：彦三公民館3階大研修室
 ◆皆様のご来場をお待ちしております。

今日も元気で民謡三昧

高砂民謡会

112期2組 中村光男
高砂民謡会は、昭和63年創立、今年で38年を迎える歴史あるクラブです。

毎週・水曜1時から3時が練習日です。口を大きく開け、お腹の底から大きな声で唄っています。健康に良いこと間違いなしです。話す機会が少なく、なんだか舌の滑らかさが低下したという方にも効果抜群です。

高砂民謡会
日時：毎週水曜日 13時～15時
入金金：1000円
月会費：2000円

我が民謡の大きき魅力は、指導の先生です。民謡歌手の加賀山紋(あや)

高砂いけばな教室

110期2組 平田 さき子

嵯峨御流第一第三火曜日に開催しています。多いときは8人いたのですが一人減り二人減りして、ここ三年位は3人でした。4月から二人増えて5人になりました。花の好きな男の人が一人入られ、花関係の仕事をしていそうです。

生けられた花は、男の人らしくスキツとした花です。最年長で毎週お花を楽しみに来ていらっしやいます。元気の秘訣ですね。季節ごとに花材が変わり毎回楽しみです。同じ花材でも5人それぞれ生け方が違い、個性が出ますね。他の人の作品をみるのも楽しみです。

高砂生け花教室
嵯峨御流生け花
日時：第1, 2, 3火曜日 13時～14時半
月会費：3000円

みで。嵯峨御流は生け方がたくさんあり。ます。一立盛



生け花教室

先生です。先生の美声をお手本にして、先生の生演奏の三味線に合わせて、民謡を唄い習っています。まるで、民謡の公演会を聞きに行っているような塩梅で、先生の艶のある美声で唄われるお手本の民謡にいつも魅せられています。

民謡は、私たちの先祖が生活の中で生み出した素朴な唄を伝え、整えて現在に至ります。一つ一つの唄が、土地と人の歴史を秘めています。その歴史を調べ、知ると民謡の魅力の一つです。例えば郷土の民謡「能登麦や節」は、輪島から門前辺りの地がかつては素麺作りの一大産地であり都で評判であったことを教えてくれます。材料の小麦の生産が追いつかず富山の平野・山手にも広まりました。「氷見うどん」や富山の「麦や節」は、そのことを教えてくれます。日本三大うどんの一つ、秋田の「稲庭うどん」の製法は「氷見うどん」との共通性が多いそうです。三大うどんの一つ「五島うどん」とも、同じ対馬海流で結ばれています。

日本海交流の可能性が感じられます。健康に良く、艶のある唄声に直に触れられ、しかも知的な好奇心をくすぐる民謡を、一緒に楽しみませんか。ご入会をお待ちしています。



高砂民謡会の皆さん

一〇五期三組(金曜会)
千丈温泉日帰り温泉と食事会
一〇五期三組会長 天野陽子
去る五月十八日(月)、一〇五期三組の十一名で、送迎バスに乗って千丈温泉「清流」へ出かけました。九時十五分集合、九時三十分出発。金沢、野々市、鶴来の街並みを抜けると、白山麓の風景が広がります。

可憐なピンクのタニウツギの花には少し早かったようですが、紺碧の空と五月の風に揺れる木々の緑を車窓から眺めて、皆さんの笑い声や楽しいお喋りを聞きながら、白山市河内町までの約一時間三十分のドライブを楽しみました。



105期3組の皆さん

Advertisement for 'RUSU DEN' (留守電) and 'SOKUSOU DAN' (即相談) with a woman's image.

ミニ企画

「旧県庁舎見学」とランチ会

106期3組 会長 轟健正
六月二日(火)、一〇六期三組の八名は、恒例のランチ会に先立ち、旧石川県庁舎本館「石川県政記念しいのき迎賓館」を見学しました。

レトロ建築学ガイドの案内で、通常では立ち入れない場所や、写真による建築当初の本館と現在の比較、漆塗りの石川県大パネル、外壁のスクラッチタイル、床下の免震装置、さらには金沢城石垣を大パノラマで眺望するガラススクリーンなど、細部にわたる説明を受けました。改めて貴重な歴史的建造物保存への努力と歴史の重み、そして新旧が融合したおもてなし空間を実感しました。見学会の後は、同窓会協力事業



106期3組の皆さん

俳句・短歌

石菰句会

梅雨入りや世相揺るがす事故多し
黒瓦光る家並みに梅雨兆す
梅雨入りに外は墨色三拍子
風鈴の音もかそけき隠れ宿
風鈴の余韻の渡る通し十間

原篠 養景
表 和子
高松 素子
西川 眞素美
松田 翠風

雪椿句会

仕着の田畑見廻るサンクラス
夏服や若さあふる高校生
薫風やかけ声高き若衆
空挺の夢を語りし唇美酒
棘知らず薔薇掴みゆく男の子

宮本順治
幅崎陽子
斎藤きよみ
花岡鉄男
宮本房義

OB短歌会

力まずに愉しめばいい温習会を合わせて老女は唄う
吸いながらをポイ捨て嫌って物申すお天道様はお見通しだよ
大好きな上生づくりに挑みたる十歳のひとみ輝きましぬ
とびきりの笑顔の子らを校庭の桜の下に迎える四月
孫が問う仏事のお参り「なぜするの?」聞かれて我も任職に問いぬ

宮岸妙子
國枝明美
塩谷さち子
鍋島千佳子
蘆原洋子

「高砂端唄会」

ランチタイム・オンステージ

115期3組 久保田 恵子
皆さんは「端唄(はうた)」をご存じでしょうか。端唄は江戸時代後期から幕末にかけて花街や座敷で親しまれた、三味線伴奏による短い歌謡曲です。1曲が2〜3分ほど短く、三味線の軽快なバチさばきと粋な節回し特徴とされています。

今回の「ランチタイム・オンステージ」には高砂端唄会の皆様が出演されました。端唄は三味線伴奏が欠かせませんが、講師の藤本先生のご理解と協力により、今回の出演が実現しました。

当日は、「梅は咲いたか」や「祇園小唄」など全7曲を披露。曲の魅力を発信する場として続いていくことを期待しています。



高砂端唄会の皆さん